



速に拡大し、四月七日（火）に福岡県をはじめ、九都府県に『緊急事態宣言』が発表されました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用と手指の消毒、部屋の換気を徹底して行なわれました。

このヒアリングは障害者小規模共同作業所助成金等の実績報告と交付申請書を提出するものです。

十月二十二日（木）十時より北九州市役所十五階十五B会議室にて、小倉事業所と八幡事業所の北九州市障害者小規模共同作業所のヒアリングがありました。

北九州市障害者小規模共同作業所のヒアリングが無事に終了しました

手指消毒等を徹底

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用と手指の消毒、部屋の換気を徹底して行なわれました。

本来ならば、四月十六日（木）に行なわれ、令和元年七月から翌年三月（九ヶ月分）までの実績報告と令和二年度交付申請書を提出する予定でした。

しかし、新型コロナウイルスの感染が、都市部で急速に拡大し、四月七日（火）に福岡県をはじめ、九都府県に『緊急事態宣言』が発表されました。

そのため、ヒアリングが中止となり書類を郵送で提出しました。

現在、新型コロナウイルスの感染拡大がおちついているので、改めてヒアリングが実施されることとなりました。

担当は、前回と同じく、保健福祉局障害福祉部障害者就労支援室の吉野匡貴主任にヒアリングをしていただきました。

初めに、新型コロナウイルスによる作業所の活動状況を確認するため、令和二年四月から九月（六ヶ月分）までの実績確認書と出勤簿



高齢者 インフルエンザ

予防接種のお知らせ（北九州市）

接種期間

令和2年10月1日（木）

令和3年3月31日（水）

流行時期（12月～3月）に備えてできるだけ早めにご予約のうえ

10月26日（月）までに

接種しましょう

接種対象者

- ①市内に住む65歳以上の方
- ②市内にお住まいの60歳以上65歳未満の方で、心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能または免疫不全ウイルスによる免疫の障害による身体障害者手帳1級を所持している方または同程度の方

接種場所 予防接種実施医療機関

自己負担額 **無料**

接種回数 上記接種期間において**1回**



等の確認をしていただきました。

続いて、令和元年七月から翌年三月（九ヶ月分）ま

ウイズコロナ時代に迎えるインフルエンザシーズンはどうなる？

例年、十二月頃からインフルエンザの流行シーズンを迎えます。

新型コロナウイルス感染症が流行している状況下でのインフルエンザシーズンはどうなるのでしょうか？

今年の冬は新型コロナウイルスとインフルエンザが両方流行る？

インフルエンザは例年十二月から三月頃に流行します。新型コロナウイルスについては現在、季節性の流行は確認さ

での元帳と領収証を確認していただきました。

両事業所とも無事にヒアリングは終了しました。

新型コロナ、かぜ、インフルエンザの症状の違い

症状	新型コロナ 軽症～重症まで幅広い 季節性は不明	かぜ 緩徐に発症 年中みられる だらだら続く	インフルエンザ 突然の発症 冬に多い 通常5～7日で軽快
発熱	平熱～高熱	平熱～微熱	高熱
咳	◎	◎	◎
咽頭痛	○	◎	◎
息切れ	○	×	×
だるさ	○	○	◎
関節痛 筋肉痛	○	×	◎
頭痛	○	◎	◎
鼻水	△	◎	○
下痢	△	×	○ 特に小児で多い
くしゃみ	×	◎	×

新型コロナウイルスとインフルエンザよく似ている

インフルエンザの症状は

「暑くて湿度が高い環境」よりも「寒くて湿度が低い環境」の方が伝播しやすいという報告もあり、夏よりも冬に流行しやすい可能性があります。つまりこの冬はインフルエンザと新型コロナウイルスが同時に流行する可能性があります。

（裏面へつづく）

両方とも感染症であり、発症初期には、ほとんど区別が付きません。左の図のように咳や咽頭痛、頭痛などだけでは、この2つの感染症を区別することは実際には難しいことが多いです。





新型コロナウイルスとインフルエンザの感染経路は

飛沫が主であることが共通

新型コロナウイルスと
インフルエンザの違い

（表面よりつづき）
症状はよく似ていますが、
それ以外についてはどうで
しょう。

まず、感染経路はどちら
も飛沫が主であることが共
通しています。

重症化しやすい人も、高
齢者や基礎疾患のある方と
いうところは共通していま
すが、インフルエンザでは
二歳未満の小児もハイリス
クとされます。

潜伏期は、インフルエン
ザが一〜四日、新型コロナ

	インフルエンザ	新型コロナ
感染経路	飛沫	飛沫 (接触、エアロゾル感染も)
基本再生産数	1.4~4	1.4~6.6
感染性のピーク	発症後	発症前
潜伏期	1~4日(中央値2日)	2~14日(中央値5日)
重症化リスク因子	65歳以上の高齢者、2歳未 満の小児、免疫不全者、妊 婦、肥満、慢性呼吸器疾 患、慢性腎疾患など	高齢者、男性、肥満、高血 圧、慢性呼吸器疾患、心疾 患、2型糖尿病、がん、慢 性腎疾患など
致死率	0.01~0.1%	3-5%
症状の持続期間	3-7日	2~3週
ワクチン	承認済み	未承認
診断	抗原検査	PCR検査、抗原検査、抗体 検査
抗ウイルス薬	オセルタミビル(タミフ ル)、パロキサビル マルボ キシル(ゾフルーザ) など	レムデシビル (ベルクリー)

が二〜十四日であり、症状
の持続期間も典型的にはイ
ンフルエンザでは一週間程
度で改善するのに対し、新
型コロナでは二〜三週間に
及ぶことがあります。

また、新型コロナウイルスでは、
発症する前にも他の人に感
染してしまうことがあり、
これは発症後に感染性の
ピークがあるインフルエン
ザとの大きな違いです。

インフルエンザワクチンの
接種はコロナにもよい影響を

与えるかもしれない

例年インフルエンザ流行
前に、特にハイリスクの方

インフルエンザは冬に流行るのか？

これまでのインフルエン
ザシーズンのように、今年
の冬もインフルエンザは流
行るのでしょうか？

ウイズコロナ時代には、
インフルエンザは過去のよ
うには流行らない可能性も
指摘されています。

新型コロナウイルスとインフルエ
ンザはどちらも呼吸器感染
症であり、症状がよく似て

はインフルエンザワクチン
を接種することが推奨され
ています。

インフルエンザワクチン
は、もしかしたらですが、
新型コロナウイルスにも良い影響が
あるかもしれないという研
究も出てきています。

原因についてはまだ明ら
かではありませんが、『B C
G ワクチンが新型コロナウイルスに
有効かもしれない』という
話と同様に、インフルエン
ザワクチンが免疫そのもの
を強化する作用があるのか
もしれません。

もちろんインフルエンザ
ワクチンを接種することで、
インフルエンザの流行を抑
えることが期待されますの
で、そういう意味でもイン
フルエンザワクチンの接種
は推奨されます。

一方、息切れ、臭覚・味
覚障害という症状は新型コ
ロナに特徴的と言えますが、
必ずみられる症状というわ
けではないため、症状だけ
でこの2つの感染症を区別
することは実際には難しい

見られます。
発熱、頭痛、筋肉痛、咳
といった症状はどちらでも
見られます。



ことが多いです。
昨シーズンは、実際の症
例数で見ても明らかに例年
よりも少ないことがわかり
ました。

これは、新型コロナウイルスの感
染対策を徹底することに
よって本来流行していたは
ずのインフルエンザも減っ
たのではないかと考えられ
ています。

また現在、インフルエン
ザの流行シーズンを迎えて
いるはずの南半球でも驚く
ほどインフルエンザの症例
数は少ないようです。

大きく変わらない

インフルエンザについては、結
局のところ私たちがすべき
ことはインフルエンザワ
クチン接種と、手洗い、屋内

でのマスク着用、咳エチケット、というシンプルなもの
であり、これまでのインフ
ルエンザ対策に、新しい生
活様式としてのマスク着用
などが加わっただけです。



イン
フルエ
ンザが
実際に
流行る
かどうか
は分
かりませんが、過度な安心
はせず、各自が感染対策を
徹底することが流行の抑制
に繋がります。

特にハイリスクの方は今
年は必ずインフルエンザワ
クチンを接種するようにし
ましょう!

感染症専門医

忽那 賢志氏
(インターネットより参照)